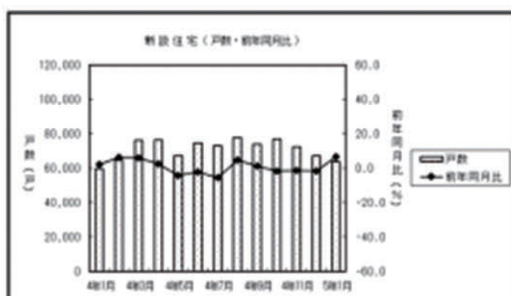


銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

2月の銅の概況及び3月の見通し (2)

予想レンジ	
LMEセトル	8,500-9,500ドル
建値	120万円-137万円
為替	135円~140円 円安
(1か月間TTM)	



出典 国土交通省統計

◆貿易関連指標

2023年1月の日本からの銅スクラップ輸出量は1万5,502トンだった。昨年8月以来の2万トン割れ。また前年同月比15.5%減少し、2か月続けてのマイナスとなった。

日本からの銅スクラップ輸出は、昨年も輸出量全体の4分の3が中国向け、残りの半分がマレーシア向けで占められた。その最大輸出先の中国向けも続くマレーシア向けも昨年は、毎月の同輸出量が落ち着き、あまり大きな増

LME公式値週間推移 2月27日~3月3日(現地)



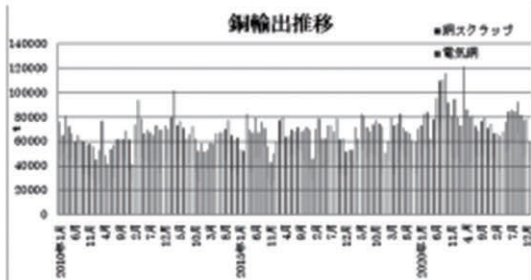
減が見られなかった。ただ、どちらも、昨年の輸出量全体のとしては、2021年よりも輸出量を減らす展開となった。この2地域向けに続く輸出量なのが、タイ、韓国、香港、台湾と続く。これらの輸出先も、昨年の輸出量がその前の年よりも減らす展開となった。

◆銅

【輸出】

電気銅	-8%	4万4320 t
スクラップ	-15.5%	1万5502 t

	11月	12月	1月
電気銅	4万4321 t	5万372 t	4万4320 t
前年比	+16.4%	+12.2%	-8%
スクラップ	3万690 t	2万7967 t	1万5502 t
前年比	-18.3%	-4.4%	-15.5%



出典 財務省 貿易統計

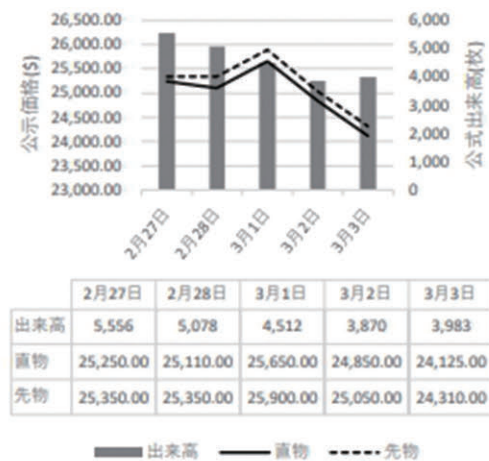
(次号へつづく)

電気・ガス料金支払い猶予を継続

経産省

経済産業省は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により電気・ガス料金の支払いに困難な事情のある個人や企業に対し、未払いによる供給停止猶予など柔軟な対応を行うことを電気・ガス事業者に要請してきたが、2022年11月検針分から23年8月検針分の各月料金について検針時期に応じて5か月間から1か月間繰り延べる特例措置の事業者申請があり、このほど認可した。

LME錫HG



※ 3月3日の出来高は速報値です。